

障がい者雇用優良事業所

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰

○つやげん九州株式会社（都城市）

業種：その他の分類サービス業

（ビルメンテナンス業）

従業員：247人



都城市において、1973年に創業。ビル清掃業務を中心として成長してきた。障がい者雇用のきっかけは、複数の就労支援事業所からのアプローチが始まりで、採用活動については、障害者就労・生活支援センターから見学や実習、ハローワークからのトライアル雇用の依頼や、特別支援学校の体験学習の依頼もあり、就職担当の先生など担当者との密接なつながりで雇用に結びついていることが多く、ミスマッチも少なく定着も良い。現在、身体障がい者9名、精神障がい者2名で、うち5年以上在籍の障がい者は5名 45.5%である。過去3年間の実雇用率は5%以上を維持しており、令和6年度は、5.79%と非常に高い。

障がい者の業務内容は、日常清掃として持ち場が各自割り当ててあり、毎日のルーチンワークの中で作業を行っている。主に一般建物の床面洗浄やトイレ、エアコンフィルターの洗浄、駐車場などの清掃業務に従事しており、各種資格を持った方については、病院や文化ホールでの空調管理や電気設備などの施設設備運転管理業務や、空気環境測定・消火設備の保守点検や貯水槽の清掃などの衛生管理業務に従事している。基本的に、障がい者本人が出来ることをやってもらうようにしており、新しい業務については出来るようになるまで時間をかけて支援している。

障がい者雇用における他の企業の模範となる取組として、不特定多数の方がたくさん行き来する図書館や病院などの施設での清掃作業中に、不意に呼びかけられ部屋の場所や建物などの道順を聞かれたり、質問をされたりする場合など、混乱してパニックを起こす方もいるので、障がい者全員に首からかけるネームプレートの裏面に、自分は障がい者でありその障がい特性のため、対応ができないことなどが書かれた紙を入れておき、対応ができないときはそのプレートを掲示して、誤解を防ぐようにしている。本人にとっても混乱やパニックを起こすことを防ぎ、お客様とのトラブルやクレームも防げ業務も安心してスムーズにできるようになった。

今後の障がい者雇用の展望として、人との関係性が苦手で、人と関わらなくても出来る仕事を希望しているがなかなか就労場所が見つからない、就労まで至らないというような「働きづらい」障がい者の方に対して、清掃業務の特性を生かし、他者と多

くかかわらずともスムーズに働くことが出来るような業務の切出しと場所と仕組みを作り多くの障がい者に提供できるように計画している。

このように障がい者の雇用の創出に前向きに取り組んでいる優良企業である。

※H17 優良事業所表彰 機構努力賞